

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~Kaiho journal~

第291号

発行日 2026年3月1日発行

2月21日 ~第28回 感謝の集い~

こんにちは、社長の近藤です。2月21日に第28回となる「感謝の集い」を開催しました。当日は大変お忙しい中にもかかわらず、北は北海道、南は沖縄から総勢350名の方にご参加いただきました。本当にありがとうございました。

当日は第一部の経営方針説明会、第二部の特別講演会、第三部の懇親パーティーという三部構成で行いました。経営方針説明会の中では、幹部メンバーからも活動報告や取り組みについてご紹介させていただきました。

その場で私からは先月の会宝通信でもご紹介しました、今年の経営方針である「全方位シンカ」について改めてご説明させていただきました。シンカには5つの意味を持たせていますが、その複数のシンカを遂げるためには、やはりチャレンジする姿勢が大切だと改めて感じています。

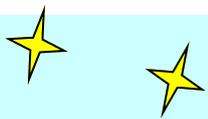
当社には創業者である会長から受け継いでいる「船の舳先になる」という言葉があります。これは新しい事に率先して取り組み、物事を自ら創造していこうというパイオニア精神が込められた言葉です。「自動車のあとしまつを通して、日本・世界の環境に貢献する」という当社のPURPOSE（パーパス）

として掲げていることを実践していくためにも、我々はこれからも挑戦を続けて参ります。

そして当社で全社員が共有している「たらいの法則」という言葉があります。これは自分の利を先に取りようとするのではなく、お客様の立場に立ってお客様に尽くすことが結果的に自分の幸せにつながるという利他の精神を現しています。今回の感謝の集いでも多くのお客様に支えられていることを改めて実感いたしました。

「宝に会える」という意味が込められた当社の名前ですが、本当に素晴らしいお客様と出会うことができ、いつも支えられていると実感しております。これからもお客様に喜んでいただけるよう、全社員一丸となって取り組んでいきます。





キラリと光る存在に



●今月の出番●

アライアンス部
千葉営業所
ゴウタム・マニスさん

こんにちは。千葉営業所所属のゴウタム・マニスと申します。1998年生まれ、ネパール出身です。2018年に学生として来日し、昨年7月1日に会宝産業に入社しました。

現在は、使用済み自動車のエンジンやパーツの入札会に関わる仕事をしています。車に関わる仕事は初めてですが、毎日知識を吸収しながら楽しく仕事に取り組んでいます。私は新しいことを学ぶのが好きなので、日本語を勉強することも仕事に関する知識を学ぶことも、とても楽しく感じています。

会宝産業の社員は皆さんとてもフレンドリーで、親切で、私が困っている時に先輩や同僚がいつも助けてくれます。私は元々前向きな性格なので、周りの人たちとコミュニケーションを大切にしています。

使用済み自動車をリサイクルし、再利用することで地球環境に貢献するという会社の考え方にはとても共感しています。だから、仕事は責任感を持って最後までやり切ることを心がけています。将来、責任ある立場に就き、会社に貢献できる人材になればと、毎日頑張っています。これからもどうぞよろしくお願いいたします！

向かって右の写真は千葉営業所のメンバーで行った昨年の忘年会での一コマです。



農業の取り組み ~ 農業事業部より ~



皆様こんにちは、2月初旬は低温、そして積雪と厳しい栽培環境でした。しかし、この厳寒期を超えたニンニク、玉ねぎは少しずつ大きくなっています。さらに、ここから6月の収穫までの間に2倍、3倍と大きくなります。収穫を楽しみにしつつ、追肥や除草を適期に実施していきます。

次にトマトですが、2月中旬から晴天が増え、ハウス内の気温が30℃を超えることもありました。このくらいであれば、トマトにとっても少し暑い程度で、今までのように光が少なかったり気温が低いことに比べれば、かなり良い環境になってきました。2月中旬の糖度は10~11度で1月とそれほど変わりませんでしたが、3月はさらに1~2度程糖度が上がると見込んでいます。今でも十分に美味しいトマトが今月以降、さらに甘くて美味しくなります！

販売サイトで1kg ¥1,980~販売しております。化学肥料不使用の安心安全なトマトを、この機会に是非ご賞味ください！（担当：畠中）



会宝農園の野菜は、こちらよりご購入いただけます



Kaiho Middle Eastの豊谷です。2025年のドバイ宿泊客数は、1,959万人と過去最高を更新しました。街のどこへ行っても活気に満ち溢れ、世界中から人や投資が集まっていることを肌で感じます。

そんな中、2月に注目すべき新プロジェクトが発表されました。無人電動ポッド「Glydways（グライドウェイズ）」です。これは自転車道ほどの狭い専用レーンを走る自動運転ポッドで、最寄り駅からの「あと少しの移動」を、暑い屋外を歩くことなく解決します。専用レーンを走行するため渋滞知らずで、料金は公共交通並みの安さ。車両は1台貸切のため、プライベートな空間も確保されています。まずは、ブルーウォーターズ島などの人気観光地からテスト運用が始まります。

実は私、2024年にアブダビで一足早く自動運転タクシーに乗車しました。あの時の衝撃が少しずつ街並みに溶け込んでいく様子に、確かな進化を感じます。私たちもこうした変化を楽しみながら、日々の業務に取り組んでいきたいですね。（画像提供：Glydways）



今月のパチリ



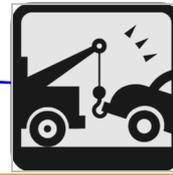
こんにちは。先月、会宝産業として初となる「統合報告書2026」を発行しました。上場企業では統合報告書の発行が一般的ですが、当社のように非上場の中小企業で発行している事例は少ないのが現状です。そのような中、私たちは持続可能な社会の実現に向けて、どのような理念・方針のもと事業活動を行い、どのように価値を創造していくのか、そして、未来に生きる子どもたちに美しい地球を残すための、リサイクルのその先を見据えた事業を行っている会社であることを社会に伝えたい、という想いで発行するに至りました。

完成した報告書のサブタイトルは「全方位“シンカ”」。これは当社の今年の経営方針です。これまでの取り組みをより深く磨き込み、時代に必要な新たな手法を取り込みながら、事業を本質的な価値へと結び直し、お客様から選ばれ続ける会社へ変化するという決意が込められています。この「統合報告書2026」は、単なる実績報告ではなく、私たち自身の決意表明でもあります。統合報告書は完成しましたが、そこに描いた未来像を現実にする挑戦は始まったばかりです。

私たち会宝産業が何者で、何を目指し、どんな価値を生み出そうとしているのか。当社ホームページで公開しておりますので、是非、ご覧いただければ嬉しく思います。（担当：川村）



相場情報 ~生産部より~



2026年2月 見込み台数
 入庫台数 670台
 処理台数 530台

こんにちは、会宝産業の山口です。

2月上旬は大雪が降って寒い日もありましたが、今は寒さも和らぎ、本格的な春が待ち遠しいです。さて、相場ですが・・・毎年、春節の頃は相場の動きが少ない時期です。

今年は2月15日～23日が春節の休暇でしたので、そろそろ非鉄を中心に値動きがあるのではと予測しております。鉄の市況は若干の上向きと言う記事が出ておりましたが、為替の円高傾向によって、国内のスクラップ相場は据え置きとなった所が多かったようですね。

昨今市場を賑わせていた銅に関しても、春節に入ったあたりから値動きは殆ど無くなりました。中華圏の景気や需要が低下してきているニュースも見られますが、まだまだ影響力は大きいようですね。

